

あらいぐみ

(株)新井組

西宮市池田町12番20号 ☎0798-26-3111



公式サイト

社員数350人規模の中堅ゼネコン（総合建設業）として、建築、土木の仕事を全国で手がけている新井組。社員、協力会社の横のつながりを大切に「内容で日本一」の会社を目指しています。

内容において日本一の会社を目指す



同社本社屋上のテラスで、馬場公勝社長(左)に話を聞く
神戸大学2年の亀井麻由佳さん

一建設業としてどのような事業を展開しているのでしょうか。

78年の歴史を持ち、ピーク時には2千人の社員で売上高2千億円を記録しましたが、建設不況のあおりで2008年に民事再生手続きの申し立てを行いました。そこから事業を立て直し、現在は兵庫、東京、名古屋の3拠点で建築、土木工事をバランスよく手がけています。ここ数年は毎年20数名の新卒社員を採用しており、社員350人弱で250億円を売り上げています。

一SDGsの取組みに力を入れているそうです。

「新井組2030ビジョン」では、2030年の持続可能な社会の実現に向けて、社会の問題に事業を通じて解決することで貢献し、持続

的成長の実現を目指しています。SDGsの取組みの一環として、環境を保全しながらCO2排出削減につながる発電の手法として、ため池を活用した太陽光発電所の運営にも取り組んでいます。

一どのような会社を目指していますか。

当社は自由闊達な社風で、私自身社長室の扉も開けっ放しにし、社員とのコミュニケーションを大切にしています。屋上には、バスケットボールやプロジェクターを投影しスポーツ観戦も楽しめる施設も整備しました。社員だけでなく一緒に仕事をする協力業者の方たちとのつながりも大切に、「新井組で働くことができて良かった」「新井組と仕事ができ良かった」と言っていただけのような、「内容において日本一」の会社になることが目標です。

神戸大学

亀井 麻由佳さん

Check 学生が
チェック!

「内容において日本一の会社になる」という馬場社長の言葉が印象深い。人とのつながりや社員の方一人ひとりのことを大事にしておられる会社であり、魅力的であった。SDGsについての資料を会社内で作成し、社員に浸透させようとするなど、仕事への誇りやこだわりを感じた。

企業データ

■設立(創業)/1944年
(創業1902年)
■資本金/5億円

■売上高/263億3,088万円(2021年12月期)
■従業員数/350名

■平均年齢/45.5歳



コーヒー飲料や業務用食材の輸出入などを手がける食品商社。コーヒーから、業務用食材へ幅を広げ、社会課題の解決にも取り組んでいる。

コーヒー核に課題解決



石脇智広社長(左)に話を聞く関西大3年の糟谷有香莉さん

一事業内容は。

「コーヒーの生豆や紅茶の茶葉を産地から輸入したり、飲食店や量販店向け業務用食材の輸入販売や日本食の輸出を行ったりしています。営業担当者が品質管理をしながら、販売にまで関わることで、迅速に現地の情報を顧客に伝えることができます」

一課題は。

「数年後にお客さまとなる若い世代は、コーヒーチェーンが扱う甘いお菓子のようなコーヒーしか知らない。ひきたてのコーヒーの香りと味をぜひ知ってほしいと思います。一般消費者向けの商品が少なく、知名度が低いのも悩みです」

一社会課題の解決にも積極的に取り組んでいる。

「子ども食堂に食材を提供したり、産地の

ブラジルで現地の業者と一緒に障害者を雇用したりしています。コーヒーを核にした社会問題の解決を進めることで、食品業界以外にも、社会課題を解決する際に声がかかるような存在になりたいですね」

「コーヒーを抽出する際に、大量に出るかすを固形燃料にしました。これまで産業廃棄物として燃やしていたものを再利用するため、二酸化炭素の排出が実質ゼロになる。2021年末にはこの燃料で焙煎(ばいせん)した『地球にやさしいモカブレンド』を発売しています」

一求める人材は。

「子どもが小学校を卒業するまで育児時短を取得できる制度など、長く働ける環境を整えています。ただ、条件面を重視するのではなく、企業の姿勢に共感してくれる人に来てほしい」(まとめ・塩津あかね)

関西大学

糟谷 有香莉さん

Check 学生が
チェック!

コーヒーや加工食品など、知識や経験を生かし食に関する様々な事業を展開、さらにSDGsへの取り組みも積極的に行っている企業。社長自らが丁寧にコーヒーを淹れてくださったことが印象的であり、コーヒーや環境問題に対する熱い姿勢に感銘を受けた。

企業データ

■設立(創業)/1951年
(創業1906年)

■資本金/6億2,230万円

■売上高/467億2,900万円(2022年3月期)

■従業員数/240名

■平均年齢/42.1歳

ういる

(株)ウィル

宝塚市逆瀬川1-14-39 ☎0797-74-7272



公式サイト

創業以来、「不動産業界のイメージを変えたい」との思いから、顧客本位のサービスで不動産業界に新風を送り込んできました。お互いをよく知ることを大切にす
る社風でのびのびと働く社員が成長を支えています。

不動産業界のイメージを変える



坂根勝幸社長(右)に話を聞く甲南女子大学2年の安尾愛梨さん

「不動産業界のイメージを変えたい」とはどういうことでしょうか。

「住まい」という一生に一度かも知れない高価なお買い物をお手伝いする尊い仕事であるにもかかわらず、1993年の創業当時の業界は、近寄りたがたい、なんだか怖そう、という印象をもたれていて、良いイメージで見られていませんでした。サービスを顧客視点でとらえ直し、平日の家探しは仲介手数料30%キャッシュバック、など業界のタブーに次々に挑んできました。だれもが活躍できる会社を目指してきた結果、女性社員比率は約56%（パート含む、22年6月30日現在）を占め、育児休暇から戻って営業所長をしている女性社員もいます。現在は、不動産売買に加え、リフォームやファイナンシャルプランニングを一貫して行うワンストップサービスで、中古住宅を美しくよみがえらせるリノ

ベーション事業にも力を入れています。

「1HPには社員の皆さんの笑顔が載っていて驚きました。」

よく遊んで、よく仕事をする、をモットーに家族的な社風が根付いています。社員表彰も兼ねた年4回の社員旅行を実施しているほか、内定者を招いて行う運動会やBBQ大会も毎年行っています。社内にはバーもありコミュニケーションを深める場になっています。業種を問わず「この会社で働きたい」という学生が集まってきます。

「どのような基準で採用しているのでしょうか。」

お客様は「誠実な人」から買いたいと思うものです。明文化はしていませんがいわゆる「ええやつ」を求めています。うそをつかない、明るく元気、など人として当たり前のことを大切にしています。業界日本一を目指すことがおのずと不動産業界を変えることにつながると思っています。

甲南女子大学

安尾 愛梨さん

Check 学生が
チェック!

家族のような信頼関係を築き、社員全員が仲の良い会社であるという印象。管理職の4割が女性ということもあり、男女が平等に活躍している企業だと感じた。お客様だけでなく、社員も大切にする会社を全国の皆様に知ってほしいと思った。

企業データ

■設立(創業)/創業1993年
■資本金/2億7,778万円

■売上高/86億8,100万円(2021年12月期)
■従業員数/282名

■平均年齢/29.8歳
[正社員のみ]



真珠の生産から加工、販売まで一貫して手がける。国産アコヤ真珠のうち品質の高い一級品の約4割を取り扱うなどシェアトップを誇り、長年、業界をけん引してきた。

愛着持つ人増やしたい



大月康史取締役(左)に話を聞く武庫川女子大3年の穴吹実愛さん

一若者のジュエリー離れをどう見るか。

「日本のジュエリー文化は、資産的価値の面からも生活と密接な関係にあった欧米に比べて歴史が浅く、普段から身に着ける文化はあまり定着していません。現在流行しているファストファッションとは感覚的に合わないのでは、という危惧もあります」

「日本では着けて行く場も少ない。親の影響も大きいと思います。今の40代くらいからは、憧れから真珠を身に着けたい、という感覚も薄れている。ジュエリーへの興味や欲求は人によっても違い、こちら側からのアプローチも必要です」

一アプローチの方法は。

「成人式や冠婚葬祭など人生の節目をきっかけに、真珠を着けてみようかなと思ってもらえれば。簡単に手に入るというよりは、憧れの商品であってほしい。ターゲットは、

20代後半くらいからをイメージしています。真珠のイメージを大切に、学生の皆さんに、10年後に欲しいと思ってもらえるような商品づくりをしています」

一業界のけん引役としての役割も重要だ。

「真珠は養殖から商品化まで最低3年以上かかり、自然相手なので生産の調整も難しい。常にリスクがあります。生産者が真珠をつくり続けられるよう、需要が少ないときは買い支えするなどして、需給を安定させるのがわれわれの役割です。需要は圧倒的に海外が多いですが、国内でも憧れや愛着を持つ人がもっと増えてほしいですね」(まとめ・赤松沙和)

武庫川女子大学

穴吹 実愛さん

Check 学生が
チェック!

販売だけでなく生産から加工などといった一貫体制を取っている会社。「お客様に憧れと良い製品をお届けし続けるという姿勢を取り続ける」という強い信念に非常に感銘を受けた。

企業データ

■設立(創業)/1930年

■売上高/101億4,500万円(2021年11月期)

■平均年齢/47.0歳

■資本金/1億円

■従業員数/271名

せいかつきょうどうくみあい こーぷこうべ

生活協同組合 コープこうべ

神戸市東灘区住吉本町1丁目3番19号 ☎078-856-1321



公式サイト

組合員約173万人と、日本最大規模を誇る生活協同組合。宅配と店舗を事業の2本柱とし、福祉や環境保全といった社会活動にも組合員とともに取り組んでいる。

- 🏆平成22年度 ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰
- 🏆平成28年度 ひょうご女性の活躍企業表彰
- 🏆くるみん認定企業
- 🏆えるぼし認定企業
- 🏆平成9年度 兵庫県環境にやさしい事業者賞

暮らしの課題を解決



岩山利久組合長(右)に話を聞く武庫川女子大3年の岩崎遥さん

—昨年、創立100周年を迎えた。

「第1次世界大戦後の不況下、『適正な価格で品質の良いものを手に入れたい』という消費者の切実な願いを実現しようと、社会運動家の賀川豊彦の指導で誕生した二つの購買組合が前身です。お互いさまの精神で、暮らしの課題にも向き合う組織として、事業で収益を得ながら規模を大きくしてきました」

—暮らしの課題には、どのように向き合う。

「例えば、無料送迎車『買い物行こカー』の運行。運転免許の返納などで自宅にこもりがちな高齢者を店舗に送迎すると、買い物で元気になり、交流も生まれます。地元企業の協賛も得ました。買い物で歩行訓練する『ショッピングリハビリ』の試行など、福祉との連携も模索しています」

—今、重視するテーマは。

「『多世代交流』です。交流を通じて互いの困りごとを共有することが、助け合いやボランティア活動を促し、命を守ることにもつながります。今までは店舗や、宅配の協同購入がその機会を提供していました。暮らしの多様化で、交流の形を考え直す必要があり、店舗以外にも交流の拠点を増やそうとしています。コープだからできることに原資を投入し、社会課題の解決でリーダーシップを果たしたいと考えます」

—求める人材は。

「地域や暮らしの課題解決に向き合い、挑戦する意欲や向上心を絶やさず頑張ってくれる人です」(まとめ・広岡磨璃)

武庫川女子大学
岩崎 遥さん

Check 学生が
チェック!

「多世代交流」という言葉が印象的であった。高齢者への買い物サポートや子育て支援などの地域との交流を積極的に行う活動は、近隣に住む人のことを知ることが少なくなった現在においてとても重要なことだと感じた。

企業データ

■設立(創業)/1921年

■供給高/2,471億400万円(2022年3月期)

■平均年齢/46.5歳

■出資金/367億8,000万円

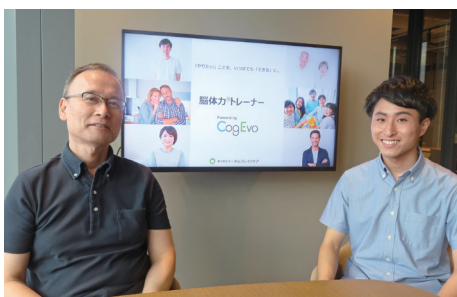
■職員数/9,632名



「脳体カトレーナー」は認知症の早期予防につながる客観的な評価指標として普及が進んでいる。48歳で起業した社長の河越眞介さんは「失敗の積み重ねにしか成功はない」と言う

🏆ひょうごクリエイティブビジネスグランプリ2019 兵庫県知事賞

命をかけてやりきる思いで認知症のテーマに取り組む



河越眞介社長(左)に話を聞く神戸大学4年生の小原健人さん

一「脳体カトレーナー」とは

12のテストを通じて、一人ひとりの認知機能の状態を短時間で「見える化」することができます。日本では認知症の予防が非常に大きなテーマですが、その前提には客観的な評価指標が必要です。予防の研究として、健診として多くの大学や企業、介護施設などに採用され、認知用の予防、企業の健康経営に貢献しています。「やりたいこと」をいつまでも「できる」を後押ししたいと考えています。

一起業は勇気のいること。経緯を教えてください。

学生時代のアルバイトで提案が採用される経験を通じ、社会課題を見つけトライアンドエラーしながら事業を育てる喜びを得ました。会社員を経て家業の材木屋を工務店に育

てたのですがリーマンショックで行き詰まりました。その後、認知症のテーマに出会いました。会いたい人の講演に向向いて、鋭い質問をし、真っ先に名刺交換に並び、すぐにメールをして会い、人脈を広げていきました。

一スタートアップの醍醐味は。

自分の思い描く世界を完成させるために足りないピースが埋まっていき、思いもよらぬピースが出てきて世界が広がるのが楽しいですね。自分が命をかけてやり切るというテーマに出会えないなら起業すべきではありません。でないと関わる人を裏切ることになりますから。先人の知恵をイノベーションで革新し新たな価値を生み出す喜びを味わってほしいと思います。

神戸大学

小原 健人さん

Check 学生がチェック!

社長の、命をかける覚悟を持って、社会課題を解決する姿勢に影響を受けた。高齢化が進む日本で、脳の認知機能を可視化する製品は必要であり、今後さらに普及することで生き生きと暮らせる人が増えてほしいと思った。

企業データ

■設立(創業) / 2015年
■資本金 / 1億8,922万円

■売上高 / 9,200万円 (2021年10月期)
■従業員数 / 14名

■平均年齢 / 44.0歳

にほんてくのろじーそりゅーしょん

日本テクノロジーソリューション(株)

神戸市中央区港島南町7-2-8 ☎078-304-4439



公式サイト

もとはブラウン管の検査機メーカーだが、薄型テレビの普及で苦境に陥り、転身した。食品や化粧品などのフィルム包装機で着実にシェアを拡大し、企業や商品のPR映像の制作など新事業を積極展開する。

包装事業でシェア拡大



岡田耕治社長(左)に話を聞く関西学院大3年の宮澤北斗さん

一長くブラウン管の検査機を製造していた。

「よかったのは社長に就いた1999年ごろまで。2001年から一気に低迷しました。プラズマ画面用の検査機を受注したが、中国や韓国、台湾のパワーがすごく、勝負したら負けると思いました。戦略とは『戦いを省略すること』と、違う市場を探しました」

一01年、フィルム包装機、トルネードを発売した。

「実は、多くの商品は包装を変えるだけで売り上げを増やせます。包装事業なら、資産と外部環境の変化を掛け合わせれば、できると思ったんです。電機業界以外の市場を開拓してみたい思いもありました」

「まず神戸・ポートアイランドで01年9月にあった展示会『国際フロンティア産業メッ

セ』に出展を申し込みました。開催までの3カ月で完成させ、出展に間に合わせました。これまでに、販売台数は累計千台を超えています」

一企業や商品のPR映像の制作も手がける。

「製品や技術のことは、メーカーが説明した方が伝わると思い、08年から始めました。こだわるのは、いかに魅力的に発信するか。新事業は、問題発見から解決までお手伝いするという理念の下で始めます。目指すのは、幸せのスパイラルを提供できる企業です」

一人材育成の考え方は。

「課題や問題に挑戦し、解決できる人材を育てたい。それができればAI(人工知能)も怖くないはずです」(まとめ・大盛周平)

関西学院大学

宮澤 北斗さん

Check 学生が
チェック!

時代の潮流を読み、常に成長を続けていくために「変化」を恐れない前向きな企業であると感じた。包装技術だけでなく、コンサルティングや放送分野など多岐に渡る事業に挑戦するこの会社の未来に期待せずにはいられない。

企業データ

■設立(創業)/1981年

■売上高/7億1,400万円(2022年9月期)

■平均年齢/31.0歳

■資本金/5,000万円

■従業員数/37名



「神戸の元気はミナトから！」を合言葉に旅客船「boh boh KOBE号」の運航を始めさまざまな事業を展開しています。また、文化やスポーツの支援にも力を入れ神戸を盛り上げています。

神戸の元気をミナトから発信



渡辺真二社長(右)に話を聞く甲南女子大学2年の谷神杏歌さん

一どのような事業を行っているのでしょうか。

1885年の創業で、神戸港の繁栄の移り変わりとともに事業を展開してきました。現在は、船を岸壁につなぎ、離す繫離船業、タグボートを使って船舶を押したり引いたりする引船業、そして旅客船「boh boh KOBE号」で神戸港をクルージングする旅客船業を行っています。また、ミナトを連想させるマリニルックが特徴の「boh boh」グッズを販売しているほか、神戸港ウォーターフロントエリアのメリケンパーク・震災メモリアルパーク・中突堤中央ターミナル(かもめりあ)の指定管理業者としてイベントなどの企画・運営も行っています。

一山の見える場所で育ったのですが、海の仕事も面白そうだと感じました。

旅客船は神戸港をめぐるだけでなく、金曜日の夜には船上レストランにしてお食事やア

ルコールを楽しめるイベント「Apero hour」を開催しています。「boh boh KOBE号」の乗組員の多くが女性です。また、メリケンパークでは6千人規模の人が集まる野外イベントも実施しました。どうすれば人が集まり、あきらめないかといったアイデアは、仕事を面白がること、一つひとつのことに真心を込めることが大切だと考えています。

一事業を行う上で大切にしていることは何ですか。

弦楽オーケストラ「スーパースtringスコーベ(SSK)」のプロデュース、女子ラグビークラブチーム「神戸ファストジャイロ」の支援をはじめ神戸の文化やスポーツの振興にも注力しています。事業を通して「神戸の元気はミナトから!」そして「神戸の元気を届けたい」という思いが根底にあります。

甲南女子大学

谷神 杏歌さん

Check 学生が
チェック!

130年以上前から、神戸の海の安全を保ち続けてきていると知りました。「神戸をもっと元気にしたい」という揺るぎない信念のもと、文化やスポーツ支援まで率先して行っています。神戸の良さを生かしつつ、斬新で、面白いことに前向きに取り組む姿勢が非常に印象的でした。これからの神戸を港から活気づかせていかれるんだと感じました。

企業データ

■設立(創業)/1885年
■資本金/1億3,000万円

■売上高/37億2,008万円(2021年8月期)
■従業員数/184名

■平均年齢/45.0歳

ぶいくっく

(株)ブイクック

神戸市中央区磯上町4丁目1-14 三宮スカイビル7F ☎080-4981-0050



公式サイト

肉や卵などの動物性食品を食べないヴィーガン生活を高校3年生の頃から続ける社長の工藤柗さんは「誰もがヴィーガンを簡単に始め、楽しく続けられる社会」を目指し事業を展開している。

誰もがヴィーガンを簡単に始められる社会を目指す



工藤柗社長に(左)に話を聞く神戸大学4年の木下かりんさん

一これまでの経緯は。

動物倫理、環境の観点からヴィーガン生活を始め、大学進学後は生協食堂に働きかけてヴィーガンメニューを採り入れてもらいました。その後NPOを設立し、ヴィーガンレシピの投稿サイト「ブイクック」を開設しました。20年4月に会社を設立し、レシピ投稿サイトや食材が購入できるモールを展開しています。

一起業するのは怖くありませんか。

大学時代、周囲に起業をしている学生が多くいたので自分にもできそうだと感じました。しばらくは別の仕事で収入を得ながらできる範囲で取り組んでいましたが、より良いサービスをできるだけ早く、多くの人にと考え、ファンドから出資を受けました。今はまだサービスを0から積み上げている段階ですが、その後の大きな飛躍を見据えています。

一どんな人を採用したいですか。

のどが渇いていると言われた時、ただ水を差しだせばよいのでしょうか。もしかしたら甘い飲み物を欲しているかもしれないし、日差しのないところに移すのが適切かもしれません。相手の置かれている環境や背景を理解して、行動を起こせる人を求めています。

一モチベーションは。

受験勉強と同じで、本を読んだり人に教わったりするうちに、できなかったことができるようになるころがおもしろく、さらにそのことで喜んでくれる人がいることがモチベーションになっています。皆さんも身の回りで課題と感じていることがあれば、行動を起こしてみてください。少しずつできることが増えていくおもしろさと、その成果がだれかの役に立つことのやりがいを感じてほしいです。

神戸大学

木下かりんさん

Check 学生がチェック!

理想の社会をつくるために日々邁進しておられることが感じ取れ、純粋に憧れを抱いた。日本社会に革新を起こし、より多くの人々が生きやすくなる社会をつくっていくブイクック社に今後も注目したい。

企業データ

■設立(創業)/2020年

■売上高/非公開

■平均年齢/24.0歳

■資本金/2,400万円

■従業員数/25名



兵庫、大阪で持ち帰り弁当店をフランチャイズを含め計12店舗展開する。手づくりで豊富なメニューをそろえ、持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みにも力を入れる。

地域に根差し、食を提供



重森貴弘社長(左)に話を聞く兵庫県立大3年の玉井伸司さん

一だし巻きと唐揚げが人気ですね。

「だし巻きは焼いてすぐ急速冷却器に入れ、うまみを閉じ込めます。保存期間を延ばせ、素早く提供できています。唐揚げは、好きな人が多く、味にもこだわっています。二つを使う『だしから弁当』は売り上げ上位の人気商品です」

一新型コロナウイルス禍の影響は。

「コロナ禍で多くの飲食店が持ち帰りや配達を始めました。競合が増え、弁当の配達件数は減りました。何でも好きなものが頼める時代。原材料や容器代が上がっても、なかなか売価は変えられず、持ち帰りの業態は厳しいですね」

一対策は。

「新メニューの開発や新たな売り方、人員配置の最適化などできることを模索していま

す。ビジネスホテルや障害者の就労支援施設に冷凍の弁当を提供する分野を伸ばしたい。高校の学食などに冷凍弁当の自販機設置も考えています。お昼だけでなく、スイーツも販売しようと商品開発や新たな販売方法を検討中です」

一社会課題の解決にも取り組む。

「グループ会社で障害者就労継続支援A型事業所を運営しています。地域に根差し、さまざまな方に働く場所や食を提供していきたい。弁当のご飯を減らしたい人のご飯を、地域の子ども食堂などに提供する『お福分け制度』も設けています。残飯が減り必要な人に届けられる。いろいろな飲食店に広がればうれしいです」(まとめ・赤松沙和)

兵庫県立大学

玉井 伸司さん

Check 学生が
チェック!

気さくで話しやすい社長とパートがつくり出す職場の雰囲気はとても明るく感じた。時代の変化に対応しながら、新たな課題に向き合い、新商品開発へとつなげる積極的な姿勢が印象に残った。

企業データ

■設立(創業)/2000年

■売上高/非公開

■平均年齢/33.0歳

■資本金/1,500万円

■従業員数/50名